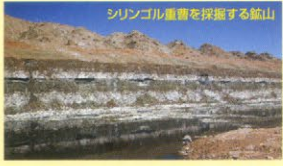


暮らしにもっともっと役立てたい 重曹&クエン酸



重曹とクエン酸で、ご家庭でカンタンにつくれる炭酸水

重曹+クエン酸= **炭酸**

お料理に、お掃除に大活躍。

重曹

野菜のあくぬき、ツヤだし、漬物に重曹

重曹&クエン酸は
キッチンまわりの
お掃除にも最適



お菓子、
ぱんづくりに



除菌 & 消臭

自然のチカラで、カラダ元気。
クエン酸

重曹&クエン酸で
ご家庭で気軽に
炭酸パワー

糖質や体脂肪を燃やし
生命エネルギーに変える
クエン酸サイクル



トロナ鉱石を100%原料につくった、シリンゴル重曹。 重曹生活のグッドパートナー、クエン酸



もちろん重曹&クエン酸は、お掃除、除菌、消臭に大活躍。

酸性の汚れには重曹、アルカリの汚れにはクエン酸。

汚れには酸性とアルカリ性のものがあります。酸性汚れには重曹、アルカリ性汚れにはクエン酸や酢と覚えましょう。汚れにあわせて上手に使い分ければ、洗剤を減らしても、おうちはいつも快適です。

汚れの種類を知って、使い分ければお掃除の達人。

重曹が得意なお掃除 ← → クエン酸が得意なお掃除

酸性 弱酸性 中性 弱アルカリ性 アルカリ性

キッチン回り	家の中の掃除	野菜・食器	浴室/トイレ/タバコ	シンク/トイレ
油汚れ、排水口の汚れ 換気扇	ほこり・手あか 靴の臭い・窓ガラス	野菜の汚れ、食器類 調理器具	浴室回りの水あか トイレの臭い、たばこのヤニ	ポットの水あか、魚・まな板の臭い 便器の黄ばみ

〈重曹の働き〉・お掃除に大活躍、環境に優しい自然素材

重曹は自然界に広く存在する優しい素材ですが、中和・研磨・消臭・吸湿などのすぐれた作用で、家の中の汚れ落としや除菌消臭に威力を発揮。家事の分野で数百通りの使い方が考案されています。

重曹の使い方は

基本は粉のまま、水溶液、ペーストの3種類です。

下の3種類の使い分けを覚えて用途にあわせて使い分けをしましょう。

- 例) ◎食器・野菜洗いなら、ふだんは重曹の水溶液を使って洗う。
◎落ちにくい湯のみの茶渋を取るときは重曹ペーストで磨き落とします。
◎がんこな油汚れには粉を直接ふりかけふやかして拭き取ります。

- ◎粉のまま
シェーカー容器に入れたり湿ったスポンジ等に振って使います。
- ◎水に溶かす
水1リットルに大さじ2杯前後の重曹を入れてよく混ぜて溶かします。
- ◎重曹ペーストにして
重曹に水を加え耳たぶほどのかたさになるまで練ります。



重曹の使用例

- 食器、野菜洗いに
- ほ乳瓶の洗浄に
- スキンケアに
- 換気扇の汚れに
- 鍋のおコゲ落としに
- お洗濯に
- シンクのヌメリ取りに
- 冷蔵庫や生ゴミの消臭に
- ペットのブラッシングに

注意 ◎重曹を使ったお掃除に適さないもの量・アルミ製品・銅製品など
◎子どもの手の届かない場所に保管してください。

〈クエン酸の働き〉・しゅっとひと吹き、安心除菌

クエン酸は酸性なので、重曹掃除の仕上げに、水溶液をスプレーすると快適。またすぐれた除菌効果が注目されており、まな板や三角コーナーにひと吹きすることを習慣にすると安心です。

クエン酸の使い方

洗剤を使いたくない場所もカンタン除菌。

クエン酸水をスプレーすると、すぐれた除菌・洗浄力を発揮。食品素材なのでどんな場所でも安心です。

- お好みのハーブ、香油とあわせれば、香りもさわやか。
- 重曹でお掃除したあとのリンス材として重曹パウダーのざらつきを中和します。



クエン酸水の作り方

クエン酸小さじすりきり一杯 クエン酸水は除菌のほか水あかや黄ばみ落としにも便利。もちろん健康飲料としても、お役立ていただけます。

◎酸濃度4~5%のクエン酸水(市販のお酢程度の酸濃度です。)
クエン酸小さじすり切り1杯に水カップ1/2

水100ml *お掃除スプレー用には倍に薄めます。濃すぎるクエン酸水はシンクをいためることがあるのでご注意ください。

重曹とペアでお手軽炭酸飲料の作り方

水(250ml)にクエン酸(2.5g)重曹(2.5g)を加えて混ぜるだけで、簡単に炭酸水が出来ます。ジュースやウイスキーなどで割ると、ご家庭でおいしい発泡ドリンクが楽しめます。

シソジュースの作り方

材料	赤シソ	200g	(1)沸騰したお湯にシソの葉を入れ冷めたら葉をよく絞る。(2)煮汁に砂糖を加えて火にかけ、あら熱をとりクエン酸を入れてよく混ぜる(3)冷めたら布でこし水を加えてお好みの濃さでお召し上がり下さい。
	砂糖	500g	
	クエン酸	13g	
	水	1リットル	

注意 ◎塩素系の製品(漂白剤等)と混ぜると塩素ガスを発生する危険があるので絶対にさけてください。◎目に入らぬようご注意ください。
◎乳幼児の手の届かない場所に保管してください。◎デリケート肌の方はゴム手袋を使用し、ハンドクリーム等でお手入れしてください。